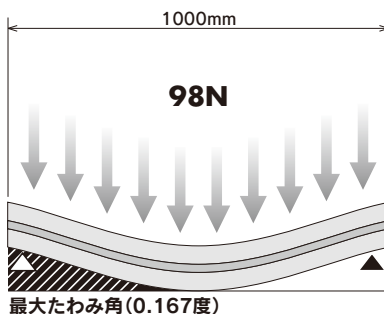


■ 設定条件

下記の「選定手引き表」は、次の条件により算出しています。

- 条件1：両端支持
- 条件2：等分布荷重 98N/m
- 条件3：たわみ角度 約0.167度(1/6度)
『使用可能範囲』

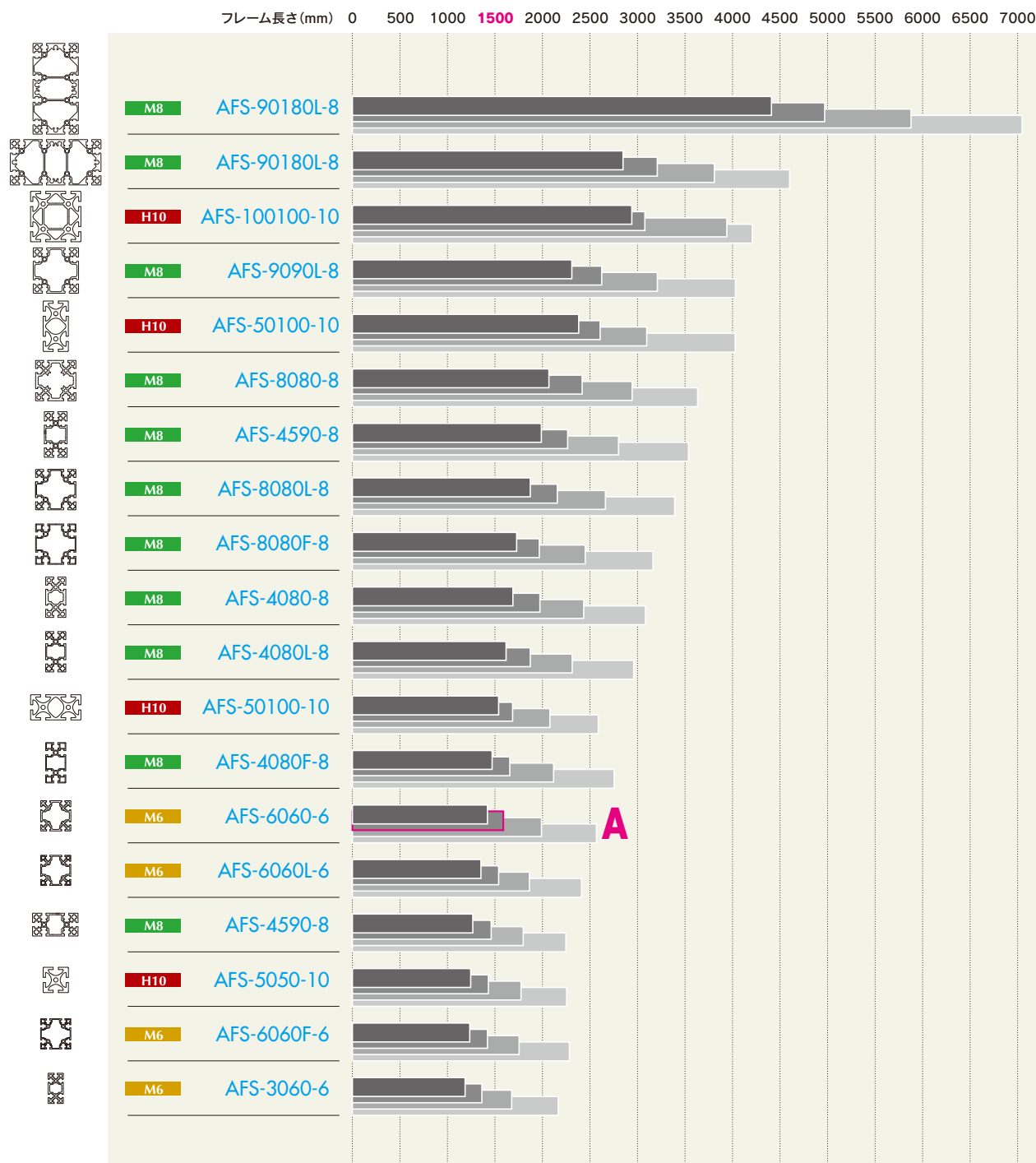
- ※条件2：等分布荷重 98N/mは
1000mm(1m)当たり98N
 - 800mm → 78.4N
 - 1400mm → 137.2N



- 左記条件によるたわみ量は、フレームの全長の約1/1000となります。
※フレームの全長1500mm
のたわみ量 → 約1.5mm
- 左記条件による曲げ応力の安全率は、約5倍となります。
※5倍以上の荷重がかかると
フレームが変形をおこします

※荷重方向は、下表のフレーム形状図に対して上下方向です。長方形の断のフレームでは、縦で使う場合と横で使う場合に大きな差があります。

■ 選定手引き表



A

